

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	前田 芳久	63-2151 (維持管理室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	1	魅力的な都市環境づくり
	施策	4	水と緑のまちづくり

1. 施策の基本方針

Plan

- ・市民ぐるみの緑化推進や親水空間の活用などに取り組みます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・平成22年度から4ヵ年をかけて、都市公園施設(71箇所)の老朽化した遊具を更新し、市民が自由に憩いの場として利用できるよう安全な都市公園の形成に努めます。
- ・各地区の街区公園等の適切な維持管理を行い、快適な緑の空間を大切に守り育てます。
- ・比奈地ダム周辺の下流親水公園他整備施設等の清掃、除草、剪定、防除を行い、市民が身近に水にふれ、憩うことのできる親水空間の創出に努めます

目標達成に向けた課題

Plan

- ・老朽化が進む公園遊具の更新については、限られた予算の中でより効果的に施設整備を進めていく必要があります。
- ・新規の財源確保できるよう、他の補助メニューを模索していきます。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
水辺や緑とのふれあいに満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	74.0	77.0	
	成果	70.8	72.0	73.6	66.9			0%
市内の公園のうち、地域づくり組織が維持管理をしている割合 (%)	目標	-	-	-	-	82.0	85.0	
	成果	79.9	87.8	87.9	84.8			96%
観光入込客数(赤目滝) (人)	目標	-	-	-	-	260,000	265,000	
	成果	193,000	177,000	177,000	145,613			0%
地域づくり組織等による地域緑化活動の件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	21	37	
	成果	4	9	16	20			48%

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- ・各地域からの公園整備の要望等も多岐に亘るため、地域二-ズとの整合を図りながら執行予算の範囲で効果ある事業実施に努めています。
- ・設置以後老朽化の進む公園遊具等の更新について、年次計画を立て国の支援を受け、随時、更新或いは、修繕工事を実施しました。

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・都市公園等の身近な施設については、市民が自由に憩いの場として利用できるよう、地域の協力を得ながら街区公園等の適切な維持管理を行い、快適な緑の空間づくりに努めました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
		2010 (H22)	2011 (H23)			
4030	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業 維持管理室	32,246	30,984	継続(拡大)	A	A
5030	河川ダム対策費 都市整備政策室	2,645	2,770	継続(現行)	B	B
5034	公園管理費 維持管理室	62,019	61,858	継続(現行)	A	A
合計(単位：千円)		96,910	95,612			
小計(うち、一般会計分)		96,910	95,612			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)		0	0			

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業により、これまで33箇所の公園遊具の更新が図られ、一定の効果をあげることができましたが、住民の満足出来得る内容であったかについては、若干懸念される面もあります。 ・地域に維持管理を委託している件数は、公園139箇所、公園緑地33箇所、緑地2箇所等年々増加傾向にあります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・地域ビジョン及び現在策定作業中の市総合計画の地域別計画及び策定中の(仮称)名張市景観計画との整合を図り、地域のまちづくり組織と連携し、地域資源である水空間や田園、里山空間などの保全、活用に努めます。 ・地域、市民活動団体等による公園管理委託の促進を図るとともに、街区公園等の適切な維持管理を行い、市民が自由に憩いの場として利用できるよう安全な都市公園の形成と市民の潤い空間づくりに努めます。

7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・施策としての課題整理が必要である ・緑の空間整備、管理に関する方針を明らかにし、施策展開を図る必要がある。